

令和6年度「地域めぐり懇談会」意見交換の記録

開催日 11月25日（月）15時00分から17時00分

会 場 別海町交流館「ぶらと」

参加者 12人

全体会「議員定数と議員報酬について」

- ・議員がどんなことをしているかわからないので意見を問われても困る。
（議員発言）配付資料を参考に、アンケート調査で答えてください。

総務文教分会「地域住民の移動手段の確保について」 参加者 6人

- ・福祉バスの使い勝手をよくするべきである。バス停まで500メートル以上離れていないと使えない制度を改善すべきである。
- ・デマンド交通のおかげで、月2回ほどは外出できるが全然足りていない。でも、この制度はありがたい。
- ・同居家族や近くに家族が住んでいるものの、家族には送迎を頼めない。
- ・タクシーを呼んでも、2時間以上待ちという状態がもう3年以上続いている。
- ・交通手段がないなら、今後別海町に住み続けられない。
- ・各地域から市街地までだけでなく、市街地に到着してからも巡回バスのようなシステムが必要。
- ・ごみステーションまでのごみ出しを車でやっているが、免許返納後はごみ出しをどのようにしたらいいのか不安。

（行政に対する要望事項）

- ・福祉有償運送にハイヤー券も使えるようにしてほしい。
- ・出張医の送迎に、数少ない別海町のタクシーを使うのはやめてほしい。

福祉医療分会「病院・診療所の運営について」 参加者 4人

- ・釧路市の病児保育は医師の診断のハードルが低い。朝の診断ですぐ利用できる。感染症種類にもよるが、インフルエンザでも預かってもらえる。時季的にも助かると感じた。
- ・中標津町の病児保育では、朝でもネット予約ができてとてもいい。
- ・診療所は受付時間内は予防接種をいつでも対応してくれて使いやすい。子どもの予防接種は横沢先生と連携してもっと利用しやすく対応できないか。
- ・別海病院は予防接種の日や時間の縛りがきつい。融通が利かない。尾岱沼診療所や西春別駅前診療所まで行く人がいる。尾岱沼診療所は予約が要らなくなった。
- ・休診がわからなく、来院している人が結構いる。公式LINEも活用したらどうか。情報の発信を工夫

してほしい。

- ・診察の呼び出し機能があると、車の中や公園でも待てる。特に子どもがいると。
 - ・医師の確保について、院長が倒れたらどうする？と町民が不安。別海病院から紹介され、診療所に移行した地域の患者もいるが、診療所が医師の確保ができなく、対応できなくなったらどうなるのかと不安。
- (議員発言) 医師の奨学金事業について、8人対象。3人くらいは研修後、別海町に勤務することも考えている模様。
- ・別海町で働くメリットも医師の中にはいると思う。別海町で働きたい、または地元に帰ってきて別海病院で働きたいと思うサポートや厚い支援が必要。
 - ・別海町で産めないのは残念。ほかの町からも別海町へ産みに来ていた。
 - ・他市町で産むなら通院補助を出してほしい。子どもの補助は厚いけど、産む前も支援してほしい。
 - ・産後ケアは助かる。もっと大きな産後ケアセンターみたいなのがあって、別海町の産後ケアが熱い！となると町外からも集まる、そういう構想もあってもいい。
 - ・病院への移動に困っている。高齢者を拾うシステムがほしい。
 - ・別海病院のリハビリ科で訪問リハはできないのか。
 - ・同じ町民なので介護サービスに使えるのと使えないのがあるのは残念。通所リハとかは使えない地域がある。
 - ・横沢先生が意識が高く、釧路市の堀口病院へ通院している人も横沢先生がフォロー。
 - ・発達障害の知識がある専門職に繋がれるシステムがほしい。にこっとに通っていないと理学療養士に繋がれない状況。病院に発達障害の支援があるとニーズがある。別海町の魅力が上がる。
 - ・発達障害に関する医療を目指す人も多くなっている。別海町に場所があると働く人も来るかもしれない。
 - ・理学療養士でも奨学金を利用しているが、別海町に働ける場所がない人もいる。
 - ・理学療養士、作業療養士、心理士、言語聴覚士、小児科医師と連携して支援できる場所があると別海町はもっと魅力的になる。

(行政に対する要望事項)

- ・別海病院の会計の待ち時間が長い。会計の電子化をしてほしい。子どもの医療費が無償でも会計で待ってないとならない。
- ・あと何人くらい待つかわからない。番号制ならわかりやすいのではないかな。
- ・発熱外来を早くやめてほしい。他病院でもやっていない。咳程度でも発熱外来。バスで来ている人いるので。高齢者が簡単に受診できなくて困っている。発熱外来を続けるなら、エントリーしやすい方法にしてほしい。
- ・赤ちゃんを連れて行くのに小上がりがあると助かる。昔の別海病院ではあった。子どもを数人つれていく

と小上りがあると使いやすい。産婦人科には小上りがある。会計の近くに小児科があるので、待ち時間の方に申し訳なく気を遣う。

- ・福祉牛乳だけではなく、全町民にチーズでも魚でもいいから還元してほしい。
- ・税金たくさん払っているのに、なんで医師の確保をしてくれないのか。
- ・訪問診療やオンライン診療を充実してほしい。

産業建設分会テーマ「ふるさと交流館の今後について」 参加者 2人

- ・各部屋に、トイレや浴室を設けるべきである。
- ・今のふるさと交流館では、別海市街の眺望が見えない。
- ・今のふるさと交流館は建物の大改修が必要である。
- ・子育て世代の意見や、Y o u T u b e r の意見や、S N S をもっと積極的に活用すべきである。
- ・今までうまくいかなかった原因を究明して、再開すべきである。官僚主導ではなく、民間主導で運営すべきである。
- ・ふるさと交流館前の傾斜地を利用して、子どもたちが遊べる場所を作るべきである。
- ・平成3年に郊楽園を作ったとき、まだ民間の宿泊施設があったため、中途半端な建物になってしまった。
- ・多少赤字になっても、納得のできる赤字の仕方を考え、町民全体で運営すべきである。

(行政に対する要望事項)

- ・宿泊できて、食事もできるふるさと交流館にしてほしい。
- ・朝5時、6時くらいの早くから、もう少し遅くまで営業してほしい。
- ・海産物や乳製品も買える施設にしてほしい。

(その他の事項)

- ・別海町は広いので、道の駅がもう一つあってもよいのではないか。
- ・地元の海産物が地元で買いにくい。